問題 **4.1.** (1) $\Phi_A(t) = t^2 - 5t + 6 = (t-2)(t-3)$

- (2) $\Phi_A(t) = 0$ の解,つまり A の固有値は 2 と 3
- (3) $(k = 2 \, \mathcal{O} \, \xi \, \tilde{z})$

$$(2E_2 - A) = \begin{pmatrix} -2 & 1 \\ -2 & 1 \end{pmatrix} \xrightarrow{\text{行基本変形}} \begin{pmatrix} -2 & 1 \\ 0 & 0 \end{pmatrix}$$

したがって、
$$v_2 = c \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \end{pmatrix}$$
 (ただし、 c は実数). $(k = 3 \text{ O} \text{ とき})$

$$(2E_2 - A) = \begin{pmatrix} -1 & 1 \\ -2 & 2 \end{pmatrix} \xrightarrow{\text{行基本変形}} \begin{pmatrix} -1 & 1 \\ 0 & 0 \end{pmatrix}$$

したがって、
$$v_3 = c \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \end{pmatrix}$$
 (ただし、 c は実数).

(4) 各 k に対し、 $Av_k = kv_k$ が成り立つことを確かめなさい。 (省略)

問題 **4.2.** 以下, c は零でない実数ととする.

- (1) 固有値は -2 と 1. -2 に関する固有ベクトルは $c \begin{pmatrix} 2 \\ 1 \end{pmatrix}$, 1 に関する固有ベクトルは $c \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \end{pmatrix}$.
 - (2) 固有値は -1, 固有ベクトルは $c\begin{pmatrix} -1\\1 \end{pmatrix}$.
- (3) 固有値は -3 と 0. -3 に関する固有ベクトルは $c\left(\begin{array}{c}1\\2\end{array}\right)$, 0 に関する固有ベクトルは $c\left(\begin{array}{c}2\\1\end{array}\right)$.
- (4) 固有値は $\frac{1}{2}(3\pm\sqrt{5})$. $\frac{1}{2}(3+\sqrt{5})$ に関する固有ベクトルは $c\left(\begin{array}{c}\sqrt{5}-1\\2\end{array}\right)$, $\frac{1}{2}(3-\sqrt{5})$ に関する固有ベクトルは $c\left(\begin{array}{c}\sqrt{5}+1\\-2\end{array}\right)$.